

〈解答〉

① 1 道徳が機能しているかのような状態

2 ア

3 B 「例」 生来持っている、または、成長の過程で獲得するはずの道徳的判断力

が衰える (35字)

C ただ技術が命じるままに行動している

配点 ① 1、3 Bは各3点、他は各2点 10点満点

〈解説〉

①

1 「技術が道徳を代行する」とは、具体的には傍線①の直前の、「食器やゴミ袋に環境に優しいものが使われるようになって、何も気にすることなく容器を捨てることができ」ること、「これ(容器)が堆肥になると思うことが、使い捨てることの後ろめたさを薄れさせて」くれることを指す。つまり、地球環境を守るような行動をするという「道徳心を涵養するのではなく、『技術によって』問題が発生しないように前もって手を打っていくこと」によって、「表面的には『道徳が機能しているかのような状態』が作り出される」(3段落)ことを表している。

2 本来の「道徳」とは、「地球に優しいと自ら感じたことを自発的に実行し、生活まで変えていこうとする」「人間としての行動の規範」(2段落)である。つまり、規範意識をもって自分が正しいと思う行動を自発的にすることが本来の「道徳」といえ、これを満たす選択肢はアとなる。イ「技術によって人々の道徳心を涵養し」、ウ「技術の発展を促しつつ」、エ「自動的に」の部分がそれぞれ不正解。

3 5段落に着目すると、「技術が道徳を代行する」ことが当たり前になることによって、「私たちが生来的に持ち、あるいは成長の過程で獲得してきた道徳的な判断力が衰えていく」ことで人々が「ただ技術が命じるままに行動しているだけになりかねない」恐れがあると述べられているので、これを参考にまとめると、